



山梨リニア実験線 走行試験スタート

二十一世紀へ夢と希望を乗せたリニア実験線の先行区間で、本格的な試験走行が四月三日スタートしました。

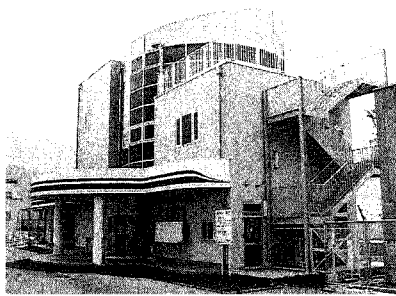
出発式には、古賀運輸大臣をはじめ多くの来賓が参列し、走行試験の開始を祝いました。テープカットのあとくす玉が割れると同時にリニアが走りだすと、小雨まじりにもかかわらず訪れた見学者も身を乗り出し、九鬼トンネルまでの数秒間、二十一世紀の乗り物としての期待を寄せながら目を凝らして見つめていました。

予定では、平成九年度中に五百五十キロに挑戦し、秋には第二編成車両を搬入し、二つの車両によるすれ違い試験などを行い、三年間の走行試験で実用化のめどをつけるとのことです。実験の成功により、一日も早い中央新幹線の建設に着手できるよう駅設置を含め期待に胸が膨らんできます。

見学センターで リニアを見よう

県が建設を進めていた見学センターが三月二十八日完成し、四月四日からオープンしています。

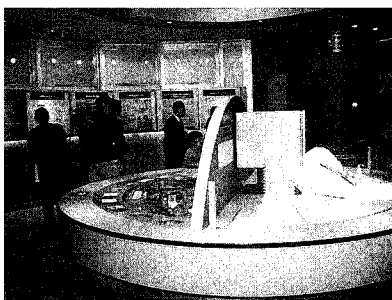
見学センターは、鉄骨造三階建てで一階はリニアグッズや地場産品を販売するコーナーで、二階はリニアの資料が展示され、三階には「明かり区間」約一、五〇〇メートルが一望できる展望室があります。また、この施設とは反対側に展望広場があり、ここからの眺めもなかなかのものですが、もう少し高い位置からご覧になりたい方は、広場から山側に階段を昇ると違った雰囲気のリニアが見れるかも知れません。



見学センター

実験は、月曜日から金曜日（休日は除く）に行われますが、リニアが試験走行を行うかどうかは実験状況を見ながら決定しますので、必ずおでかけになる前にお問い合わせください。

なお、実験を行わない土曜日・日曜日でも見学センターは開館し



2階のリニア資料展示室

ています（詳しくは、四月号）。リニアの雄姿をビデオで放映したり、模型やパネル等で詳しく紹介していますので、お気軽にご来場ください。

問合先 リニア見学センター
☎(45)8121